

COVID-19は高等教育にどのような変化と機会をもたらしたか
—韓国4年制大学の学部長・学科長の意識調査に関する分析
How COVID-19 brought changes and opportunities to the Higher Education:
Perceptions of 4-Year University Deans and Directors?

下記の通り、公開研究会をオンラインにて開催しますので、ご案内いたします。

■日時: 2022年10月17日(月) 15:00~17:00

■場所: Zoomセミナーの為、全てオンラインで開催いたします。

■言語: 英語

■講演者: Kiyong Byun (高麗大学教育学院教授)

■司会: 黄 福涛(広島大学)

■概要

本発表の目的は、新型コロナウイルス感染症によって韓国の大学が多くの変化と困難に直面したことを踏まえ、ポストコロナ時代を生きる大学の教育革新への挑戦と必要な備えを提示することである。本研究では、4年制大学の学部長・学科長を対象にアンケート調査を実施し、さらに大学のタイプやコンテキストについて、より詳細に現状を把握するためにインタビューを行った。

■その他

・本研究会は、以下のJSPS科研(基盤B)に関する研究会です。

○「外国人大学教員・研究者の役割と貢献に関する国際比較研究(19H01640)」研究代表者: 黄福涛(広島大学高等教育研究開発センター)

・本セミナーについては、ウェブ会議システム(Zoomミーティングを予定)を使用して実施いたします。開催時刻までにインターネット環境、PC等端末(Webカメラ、マイクが必要)のご用意をお願いいたします。

お申し込みはセンターHPよりお願いします。

<https://rihe.hiroshima-u.ac.jp/>

